



手づくり郷土賞^{ふるさと}

受賞記念発表会
2020-2021

プログラム

令和3年12月18日（土） 12：30～16：30
東京国際交流館プラザ平成 国際交流会議場

「手づくり郷土賞受賞記念発表会 2020-2021」では、令和2年度・令和3年度の手づくり郷土賞受賞団体から活動内容を発表いただきます。

優れた地域づくり活動を広く紹介いただくことにより、個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取り組みが各地でより一層推進されることを期待しています。

タイムテーブル

12 : 00	開場・受付
12 : 30	開会挨拶・選考方法の説明
12 : 40	第Ⅰ部 令和2年度受賞団体 ●発表部門プレゼンテーション（12団体） ※1団体発表3分、質疑応答3分 ●動画部門プレゼンテーション（3団体） ※1団体発表3分
14 : 05	投票・休憩
14 : 15	第Ⅱ部 令和3年度受賞団体 ●発表部門プレゼンテーション（12団体） ※1団体発表3分、質疑応答3分
15 : 30	投票・休憩
16 : 00	ベストプレゼン賞発表・講評
16 : 25	閉会挨拶・記念撮影

16 : 45～18 : 00 交流会（受賞団体対象）

発表団体（令和2年度・3年度受賞団体）

●令和2年度 発表部門

No.	都道府県	案件名	地域活動団体
1	北海道	大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道 ～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりや次世代への思い～	特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会
2	岩手県	盛岡市鉤屋町界隈 ～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～	特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾
3	富山県	市民が守る育てる呉羽丘陵 ～持続可能な里山再生への取り組み～	特定非営利活動法人 きんたろう倶楽部
4	石川県	旧街道と歴史が織りなす地元へ来まし！！ ～金沢城下 野町・弥生誘い街道～	金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会
5	石川県	「北国街道野々市の市」 ～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～	北国街道野々市の市実行委員会
6	岐阜県	中山道間の宿 新加納 ～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～	中山道間の宿 新加納まちづくり会
7	徳島県	さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし	四国の秘境 山城・大步危妖怪村
8	高知県	日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動	特定非営利活動法人 グラウンドワークひだかむら
9	福岡県	博多は 生きてる博物館	ハカタ・リバイバル・プラン
10	沖縄県	名護東海岸の活力あふれる地域づくり	名護市久志支部区長会
11	秋田県	明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～	小坂鉄道保存会
12	宮崎県	未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり	特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会

●令和2年度 動画部門

No.	都道府県	案件名	地域活動団体
1	秋田県	河港のまち角間川ルネサンス ～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～	角間川地域活性化協議会
2	神奈川県	駅前ロータリーから広がるふれあいの輪 ～地域でできることは地域で～	成瀬活性化委員会
3	東京都	地域と共に 桜と水辺の散策路 ～篠田堀親水緑道を～	篠田堀親水緑道を愛する会

●令和3年度 発表部門

No.	都道府県	案件名	地域活動団体
1	北海道	“資源蘇生”未利用資源を活かした地域づくり ～海藻アートの独自文化と子どもたちへの継承～	特定非営利活動法人 利尻ふる里・島づくりセンター
2	長野県	絶滅危惧種の地域への拡大を目指して ～オオルリジミを市民の手で郷土に復活～	岩原の自然と文化を守り育てる会
3	長野県	天竜川総合学習館発「川に親しむ河童人づくり」 ～水辺空間を多様な体験学習に活用～	天竜川総合学習館 かわらんべ
4	京都府	京都・亀岡 ～保津川のプラごみをなくそう～	川と海つながり共創プロジェクト
5	京都府	「竹の径」に倣え「藪の径」景観づくり ～市民による手づくり郷土ランドスケープ～	藪の傍
6	兵庫県	姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業 ～SDGsの理念の実現と学校を核とした郷土づくり～	白鷺学校運営協議会
7	島根県	三江線鉄道公園 ～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～	特定非営利活動法人 江の川鐵道
8	佐賀県	水辺施設「ウォーターフロントこまなき」 ～自然との共生と利活用～	駒鳴集落を守る会
9	佐賀県	森里川海干潟をつなぐまちづくり ～有明海再生に向けて～	鹿島市ラムサール条約推進協議会
10	長崎県	ジャカラダで子供達が誇れるふるさとづくり	小浜温泉 57
11	熊本県	南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践 ～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～	一般社団法人 みなみあそ観光局
12	北海道	手作り魚道の完成が出发点！ ～SDGs時代の川との付き合い方～	駒生川に魚道をつくる会

プレゼンテーションの実施

【発表部門】と【動画部門】により実施します。

- 発表中は、他の方のご迷惑になりますので、できる限り席をお立ちにならないようお願いいたします。

【発表部門】

- 会場で、それぞれの団体がプレゼンテーションを行います。
- 1団体あたりの持ち時間は、プレゼンテーション3分以内＋質疑応答3分以内で、計6分以内とします。
- 質疑応答は、選定委員が行います。

【動画部門】

- 団体が事前に作成したプレゼンテーション動画を会場で放映します。
- 1団体あたりの持ち時間は3分以内です。（質疑応答はありません）

※令和3年度分は動画部門のエントリーはありません。

ベストプレゼン賞の決定

手づくり郷土賞選定委員による評価点と、会場観覧者による投票数に応じた点数を合算し、令和2年度発表部門、令和2年度動画部門、令和3年度発表部門それぞれの中から1団体ずつ、最も獲得点数が多い団体をベストプレゼン賞に決定します。

1. 手づくり郷土賞選定委員による評価

- 手づくり郷土賞選定委員が各団体のプレゼンテーションに対し、下記に示す評価のポイントにより総合的に評価します。＜団体ごとに、委員1人あたり最大10点で評価＞

2. 会場観覧者による投票

- 各部門（令和2年度発表部門、令和2年度動画部門、令和3年度発表部門）、下記に示す評価のポイントを踏まえて、ベストプレゼン賞にふさわしいと思う団体をそれぞれ1団体ずつ選んでください。

＜得票数1位の団体に10点、2位に8点、3位に6点、4位に4点、5位に2点与えられます＞

※所属する発表団体や関係団体（知っている団体等）への投票は可能ですが、**客観的に評価してください。**

＜評価のポイント＞

- ①活動内容や活動の意気込みが伝わったか。
- ②プレゼンが工夫されていておもしろかったか。

令和2・3年度 手づくり郷土賞選定委員会 委員（敬称略）

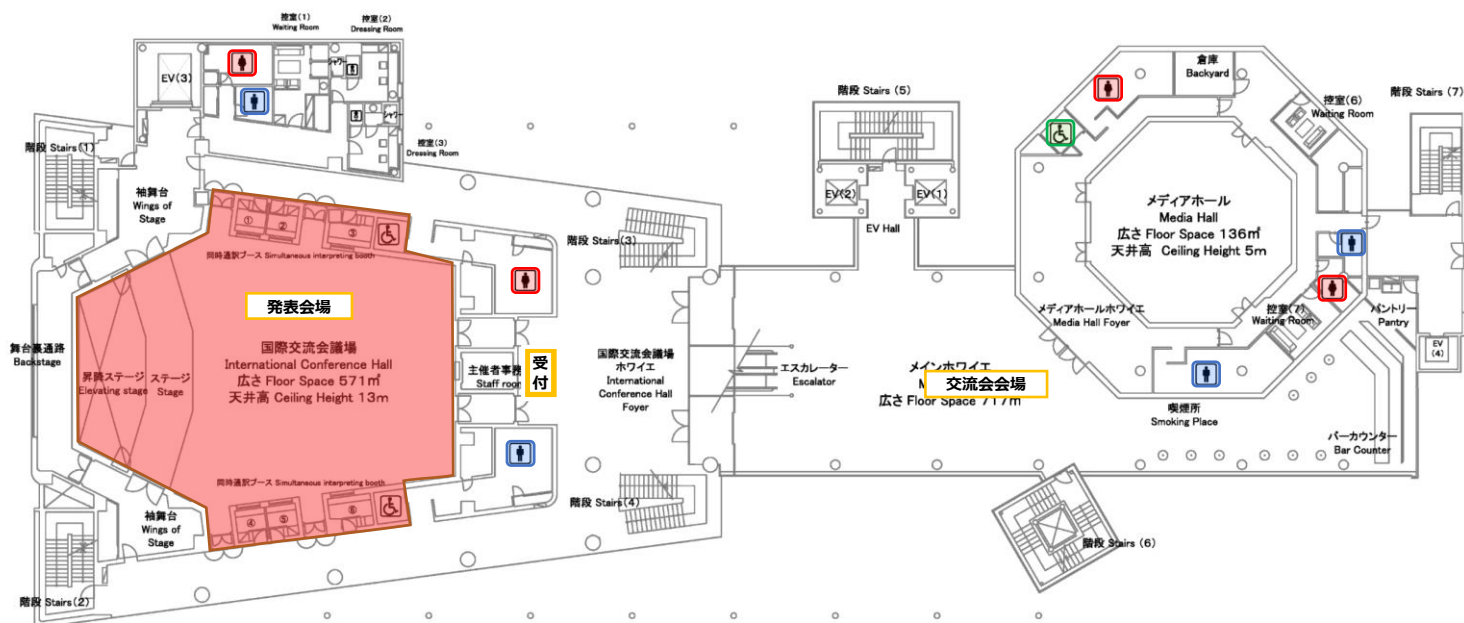
委員長	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社 J T B 総合研究所 主席研究員
	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
	真田 純子	東京工業大学 准教授
	野澤 康	工学院大学 教授
	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー／一般財団法人コレゾ財団代表理事

会場案内図

- 全館禁煙です。
- 開催中、携帯電話の電源をoffにするか、マナーモードに設定してください。

東京国際交流館プラザ平成 3階 フロアマップ

※正面玄関すぐのエスカレーターを1つ上がっていただくと3階になります。



3階 3rd Floor

東京国際交流館<プラザ平成>

ふるさと
手づくり郷土賞受賞記念発表会
2020-2021

発表団体 概要

令和2年度発表部門

令和2年度発表部門

No. 1

(北海道・奈井江町)

大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道 ～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

地域活動団体

特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会

<活動内容>

日本一長い直線道路沿線の3市1町の住民が、次世代を担う子供達が自慢できる郷土づくりをしたいと考え、奈井江町の町花を国道に植栽したのが始まりである。団体発足当初からの活動である国道清掃美化活動は17年継続しており、定期的に行っているスポーツ教室、習字教室は、年間延べ4000人が参加しており、子供達の地元愛の醸成に大きく貢献している。また、ボランティアの高齢者が子供達と世代間交流を図ることで生きがいを感じ、高齢者の社会参加による地域の活性化にも繋がっている。



3市1町の小学生が参加している習字教室



国道12号の歩道の美化清掃活動

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

No. 2

(岩手県・盛岡市)

盛岡市鉤屋町界限 ～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～

地域活動団体

特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾

<活動内容>

城下町の風情と暮らしが息づく鉤屋町界限では、H15年から歴史的な街並みと文化を資源とし、保存・継承・活用、地域活性化に繋げる活動を行っている。町家の改修推進のため、「街並み修景フォーラム」の開催、現地見学会、季節のイベントなどを住民と協働で実施。建物修景軒数は10年間で28軒、うち新規移転や開業が21軒と、賑わい創出に寄与している。H22年からはまち案内の拠点設置（年16,000名利用）や、「盛岡町家de手づくり市」を毎年開催し、R元年は出店70組、来場者15,000名と、若者の参加や賑わいが定着した。



「盛岡町家旧暦の雛祭り」町家40軒を会場に実施



「盛岡町家de手づくり市」第20回に参加した学生とスタッフ

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

令和2年度発表部門

No. 3

(富山県・富山市)

市民が守る育てる呉羽丘陵 ～持続可能な里山再生への取り組み～

地域活動団体

特定非営利活動法人 きんたろう倶楽部

<活動内容>

クマの異常出没をきっかけに原因の一つである呉羽丘陵の竹林侵出による里山荒廃を改善すべく、平成18年に市民有志で竹林整備(伐採)による持続可能な里山整備活動を展開。平成23年にNPO法人を設立。ボランティアを募りながらの「森づくり」の他、里山ナビゲーター養成講習会による「人材育成」、小学生への環境教育を通じた「地域交流」、「里山の利活用」としてフットパス月いちウォークや呉羽丘陵たんけん隊、クラフト講座など実施。参加者も多く持続的な里山整備は地域に根付き、森と街を元気にしている。



竹林整備ボランティア活動



フットパス月いちウォーク

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

No. 4

(石川県・金沢市)

旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし！！ ～金沢城下 野町・弥生誘い街道～

地域活動団体

金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会

<活動内容>

観光地化されていない旧街道筋の歴史ある豊かな風景や資源、文化や魅力を後世に残すため平成18年より地元住民で地域の魅力を発掘し紹介する活動を始めた。日常的な魅力発掘や清掃活動の他、藩政時代に防火のため設けられた地域特有の道路空間「広見」を利用したイベントの開催、隠れた魅力を詰め込んだ「ぶらりマップ」による街歩き講座を開講し、街歩きにて地域の歴史文化を語り伝え、歩きたくなる道を提供している。近隣地域からの新たな協力者も増え、文化継承の他、地域の活性化にも寄与している。



散歩学の街歩き講座



六斗広見・街道まつり

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

令和2年度発表部門

No. 5
(石川県・野々市市)

「北国街道野々市の市」
～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～

地域活動団体

北国街道野々市の市実行委員会

＜活動内容＞

商業形態の変遷や少子高齢化により街の賑わいが失われつつある中、北国街道の宿場町「本町銀座」として栄えていたかつての賑わいを再現しようと平成24年から活動を始めた。毎年、旧北国街道を歩行者優先道路とし出店や市民団体の発表、コンテスト等による「市」を開催。神社では子ども達による剣仕舞奉納、資料館や町家等も開放、周辺名所を巡るスタンプラリー等を実施。子どもからお年寄りまで約7000人が参加。好評だった地元文化の竹筆書道は新たに正月イベントにもなり、地域の活性化に寄与している。



北国街道野々市の市



竹筆書道パフォーマンス

一般部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 6
(岐阜県・各務原市)

中山道間の宿 新加納
～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～

地域活動団体

中山道間の宿 新加納まちづくり会

＜活動内容＞

中山道52番目の「鵜沼宿」と53番目の「加納宿」の間に栄えた間の宿で、郷土に対する理解と愛着を高めて、住みよいまちをつくることを目的に、毎月第2月曜日の定例会やまちづくりについてのワークショップを定期的に行い、都市再生整備計画事業や土地区画整理事業への提言を行っている。

また地域の子供たちに間の宿の歴史について、勉強会を実施。

更に新加納にまつわる歴史コラムなどを掲載した「まちづくりかわら版」の発刊、HPやSNSによる情報発信を行っている。



まちづくりワークショップ



歴史パネル勉強会

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

No. 7

(徳島県・三好市)

さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし

地域活動団体

四国の秘境 山城・大歩危妖怪村

<活動内容>

地域住民が中心となって「四国の秘境 山城・大歩危妖怪村」を2008年に結成。「妖怪祭り」や「妖怪ウォーキング」等の地元イベントの企画・運営を行いながら、妖怪文化の継承・発展に努めている。妖怪祭りの来場者は当初から約5倍に増加した。2018年に次世代を担う若手7名より結成された妖怪人形劇の取組や、地元小学生と協力して妖怪スイーツを考案し、販売する等、町ぐるみで妖怪をアピールすることで地域活性化に繋がっている。地域の魅力を自ら発見するきっかけとなり、愛着を育む活動となっている。



地元小学生が妖怪まつりに参加
(御輿をかつぎ、妖怪に扮装)



妖怪祭りでの妖怪人形劇の様子
(次世代を担う若手7名より結成)

一般部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 8

(高知県・日高村)

日高村におけるグラウンドワーク手法による 環境維持・地域づくり活動

地域活動団体

特定非営利活動法人 グラウンドワークひだかむら

<活動内容>

日高村は平成7年より自然豊かな日下川調整池周辺で小学生を対象とした「わくわく湿地探検隊」等の活動を開始。平成9年より行政・地域・企業が協働しグラウンドワーク方式による地域づくり活動を展開。平成24年に地域住民が主体的に取組を進める「NPO法人グラウンドワークひだかむら」を発足し、小学生を対象とした親子観察会等の開催、草刈等の環境整備活動、自然体験のイベント等の多様な主体の参画による取組を継続している。希少なトンボの繁殖地である渋川砂防ダム周辺でも環境整備を実施。地球の環境に対する気運が高まっており地域住民の美化意識の向上や地元の愛着を育む活動となっている。



渋川トンボまつりの様子



メダカさん家での野鳥観察会

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

No. 9

(福岡県・福岡市)

博多は 生きてる博物館

地域活動団体

ハカタ・リバイバル・プラン

＜活動内容＞

博多には、二千年に及ぶ連続した歴史がある。この歴史という宝の山を地域アイデンティティの確立と、郷土愛の醸成に役立てない手はないという思いから、「大博通りクリーンアップECO大作戦」、「語り部会」、「はかた博物館」プロジェクト等様々な活動を行っている。特に「大博通りクリーンアップECO大作戦」では、単に清掃活動に取り組むのではなく、七百年余前に構築された城郭的町割りである現・大博通りとそれに直交する筋々の歴史的解説をしながら毎月一回実施しており、郷土愛の醸成等に寄与している。



語り部会の様子



大博通りクリーンアップECO大作戦

一般部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 10

(沖縄県・名護市)

名護東海岸の活力あふれる地域づくり

地域活動団体

名護市久志支部区長会

＜活動内容＞

沖縄県名護市東海岸地域は、少子・高齢化に伴う人口減少等の課題に対し、地域活力を取り戻すための活動を実践している。

平成24年から、毎年2～3回の道路美化活動（約100人参加）やイベント開催〔二見情話大会（8回開催、約400人参加）、フラワーフェスティバル（7回開催、約4,000人参加）〕、平成27年から、毎年2回、河川自然体験学習（約40人参加）を実施。

美化活動やイベント開催等を通じて、住民の意識や連携が高まり、地域活性化、観光振興、景観の向上につながっている。



道路美化活動の様子



マングローブ林の観察の様子

一般部門受賞案件

令和2年度発表部門

No. 1 1

(秋田県・小坂町)

明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～

地域活動団体

小坂鉄道保存会

<活動内容>

旧小坂鉄道の駅舎や車両を、産業遺産として保存・活用する小坂鉄道レールパークで、車両や設備を活用した体験観光プログラムのほか、観光トロッコ運行や「小坂・鉄道まつり」などイベントの企画運営に協力している。鉄道保存会は平成25年に発足し、現会員数は72人。昨年度は車両整備活動を合わせ延べ40日・180人余りが活動に参加した。特にディーゼル機関車運転体験は、全国の鉄道マニアの注目を集めている。また、「明治百年通り」を運行する観光トロッコでは、制服姿での運転指令や観光案内を兼ねた車掌乗務を行い、ファミリー層を中心とした観光客に、小坂町の歴史、明治百年通りの魅力を伝えている。



満開の桜の下を行くトロッコ



乗務員全員でお客様をお出迎え

大賞部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 1 2

(宮城県・都城市)

未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり

地域活動団体

特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会

<活動内容>

平成8年に大淀川の水質を改善するために始めたどんぐりの植樹は、25年間で、延べ13万人の「どんぐり株主」と共に24ヶ所の国有林等に16万本以上行ってきた。「どんぐり株主」は、大淀川の環境に対して「何か行動をおこしたい」という人たちが、500円の協力により、植樹活動に参加できる制度であり、協力金は山の管理に充てている。また、若い世代に「森」に関心をもってもらうためにどんぐり村を整備した。ここを拠点に環境教育を行い、子どもたちの育成に努めている。



子供たちによるどんぐりの苗の植まき



環境教室の様子

大賞部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 1

(秋田県・大仙市)

河港のまち角間川ルネサンス ～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～

地域活動団体

角間川地域活性化協議会

＜活動内容＞

人口減少や旧家の後継者の不在などの地域課題を解決するため、「角間川地域活性化協議会」を設立し、地域活性化事業を開始した。平成27年から「イルミネーション・花火・音楽祭」を継続的に実施し、毎年市内外から約600人が訪れている。平成29年から邸宅公開の観光ガイドや企画展、演奏会の開催を行い、延べ300人以上が来場している。また、ボランティアガイド養成の講習会を実施し、河港の歴史の継承活動を行うなど、身近な歴史遺産を有効に活用した地域活動を展開している。



改修した旧家でのイベント



「まちの日」と共に開催しているイルミネーション・花火

一般部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 2

(神奈川県・伊勢原市)

駅前ロータリーから広がるふれあいの輪 ～地域でできることは地域で～

地域活動団体

成瀬活性化委員会

＜活動内容＞

少子高齢化の進展やコミュニティの希薄化に危機感を抱いた有志によりH21年に発足。「地域でできることは地域で！」を合い言葉に、地元企業・学校等が主体的に参加する駅前ロータリーの環境整備、公園愛護会による管理・植栽、防災ステーションを拠点とした地域の見守りなど“人と人とのつながり”を最大限に活かした取組みを展開している。昨年第11回を迎えた「ふれあい祭り」は来場者2,000人を数え地域を代表するイベントに成長するなど、組織・世代の垣根を越えた「ふれあいの輪」を地域に広げ続けている。



愛甲石田駅南口ロータリー環境整備



ふれあい祭り（丸太切り体験）

一般部門受賞案件

令和2年度動画部門

No. 3
(東京都・江戸川区)

地域と共に 桜と水辺の散策路 ～篠田堀親水緑道～

地域活動団体

篠田堀親水緑道を愛する会

<活動内容>

「篠田堀親水緑道をこよなく愛し、その自然を守り、心のふれあうふるさとづくり」を目的に、平成7年に流域の町会・自治会により発足。地域一体で取り組む清掃活動は、13自治体に加え、地元企業や学校も主体的に参加しており、昨年度に節目となる25周年を迎えた。桜を中心に26種3,180本の樹木が創出する自然豊かな緑道は、世代を超えて多くの住民に親しまれており、小学校の環境学習にも活用されるなど、郷土を愛する心を育み、地域に潤いを与える空間を創出している。



桜が美しい親水緑道



小学校の環境学習

大賞部門受賞案件

令和3年度発表部門

令和3年度発表部門

No. 1

(北海道・利尻町)

“資源蘇生”未利用資源を活かした地域づくり ～海藻アートの独自文化と子どもたちへの継承～

地域活動団体

特定非営利活動法人 利尻ふる里・島づくりセンター

<活動内容>

「資源蘇生」をコンセプトに海の厄介者である雑海藻をアートの素材として活用することで独自文化を確立し、子どもたちに豊かな自然環境を継承する地域づくり活動をスタート。小中高生を対象とした海藻押し葉の体験教室、親子体験会等の取組を通じて次世代を担う子どもたちなどの郷土愛を育んでいる。商店街に位置する歴史的建築物を拠点「利尻 島の駅」として再生したことで観光客等の往来が活発化、コロナ前の2019年には利用者が7千人を上回る。また、島の駅前の町道を活用した「雪まるだ灯りフェスティバル」等各種イベントを開催するなど、地域活性化を図っている。



海藻押し葉体験工房



島の駅と雪まるだ灯りフェスティバル

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 2

(長野県・安曇野市)

絶滅危惧種の地域への拡大を目指して ～オオルリシジミを市民の手で郷土に復活～

地域活動団体

岩原の自然と文化を守り育てる会

<活動内容>

岩原を舞台とする活動により国営アルプスあづみの公園内外が発展することを目指して、岩原区民約10名を発起人にして出発。国・県・安曇野市が絶滅危惧種に指定するオオルリシジミをかつての分布域に戻して、保護するための活動を行っている。学習会の開催、オオルリシジミ乱獲防止のパトロールを実施し、オオルリシジミ観察会・食草クララの植栽イベントに協力している。食草クララのポット苗の配布イベント参加者数は1,500名以上となり、市民ぐるみの活動に発展するなど地域活動に寄与している。



クララ配布会



サンクチュアリでのオオルリシジミ観察会と調査の状況

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

令和3年度発表部門

No. 3

(長野県・飯田市)

天竜川総合学習館発「川に親しむ河童人づくり」 ～水辺空間を多様な体験学習に活用～

地域活動団体

天竜川総合学習館 かわらんべ

<活動内容>

「天竜川総合学習館」は、水災害の防災拠点として平成14年7月に開館した。本施設は水防災に対する住民意識の醸成や水辺環境の果たす役割の総合的な学習を目的として発足した。地元研究者や防災の専門家と連携した防災講座や、地域の子ども等に天竜川水辺の特性に着目した災害・生物・環境など十数分野にて年間100回以上の総合学習を実施しており、総合学習には年間約3000人が参加している。地域住民の防災意識の向上や地域のコミュニティ活動として地域活性化に寄与している。



親子で参加する防災講座



総合学習（水辺の昆虫探し）

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 4

(京都府・亀岡市)

京都・亀岡 ～保津川のプラごみをなくそう～

地域活動団体

川と海つながり共創プロジェクト

<活動内容>

市内を貫流する保津川において、漂着するごみに危機感を抱いた保津川下りの船頭有志により平成16年に清掃活動を開始。その後、様々な団体・企業など19団体と連携し活動を継続している。「こども海ごみ探偵団」では小中学生を対象に、ごみの回収・調査を行っている。また「保津川の日」を制定し、様々な団体を巻き込んだ市民参加型の一大清掃とイベントでリユース食器を使う屋台を行い、清掃活動や環境教育を通じて内陸部からの海ごみの発生抑制に取り組んでいる。



『子ども海ごみ探偵団』による保津川清掃活動・ごみ調査活動



『子ども海ごみ探偵団』による舞鶴海岸でのごみ調査活動

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 5

(京都府・向日市)

「竹の径」に倣え「藪の径」景観づくり ～市民による手づくり郷土ランドスケープ～

地域活動団体

藪の傍

<活動内容>

当該地域は元タケノ畑と竹藪道が文化的景観・風致に優れた地域であったが、高齢化・竹産業の衰退により放置竹林が顕著となり、景観の悪化・住環境への悪影響を及ぼしていた。平成29年より常時20人程度で竹藪道(市道)、放置竹林(約2ha)の整備。

間伐竹で冒険小屋・茶室・竹栈敷・市道竹垣を製作、タケノ栽培教室開催、メンマづくりを通じ食利用による竹林整備等を実施。

これら美化活動・間伐竹での製作活動・イベントを通して、竹文化の継承・地域の活性化に取り組んでいる。



市道脇に竹垣を設置し、土砂流出防止・景観向上を図っている



放置竹林を伐開し竹栈敷を作成・合気道の練習などで活用

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 6

(兵庫県・姫路市)

姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業 ～SDG s の理念の実現と学校を核とした郷土づくり～

地域活動団体

白鷺学校運営協議会

<活動内容>

都市開発で地域に新たな住民が増加し、世代間の交流・地域リーダーの育成・新しい地域文化構築が必要であった中、ジャコウアゲハが飛び交った400年前の城下の再現を目標に、小学生がつなぎ役となり、蜜源植物の苗作り・移植活動を新旧住民で構成する地域ボランティアと協力して実施。当地域は国の特別史跡姫路城跡を含む都市公園に指定され、一般的なビオトープが設置できない制約がある中、公園内の「しらさぎの小径」に隣接した学校敷地や姫路公園を含む中曲輪地域を中心に周辺施設と協力し、設置場所を拡大するなど、地域の連携向上・魅力向上に努めている。



小学生が地域ボランティアと一緒にプランターづくり



小学生が地域ボランティアと道路沿いにプランターを設置

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

令和3年度発表部門

No. 7

(鳥根県・邑南町)

三江線鉄道公園

～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～

地域活動団体

特定非営利活動法人 江の川鐵道

<活動内容>

平成30年に廃線となったJR三江線。存続を目指して活動してきた9団体の代表が、「廃線になっても地域がなくなるわけではない」と平成30年に「江の川鐵道」を発足。邑南町がJRから譲渡を受けた鉄道施設を維持管理しながら、鉄道遺産を活かしたまちづくりに取り組んでおり、トロッコ列車の運行や5000人超の来場があるイルミネーションイベント（令和2年YouTube番組の再生回数2500回）を開催するなど賑わいを創出。「天空の駅」の異名を持つ宇都井駅を始め貴重な鉄道遺産はインフラツーリズムとしても好評。



宇都井駅でのトロッコ運行



鉄道遺産を活用したイルミネーションイベント（I N A K Aイルミ）

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 8

(佐賀県・伊万里市)

水辺施設「ウォーターフロントこまなき」

～自然との共生と利活用～

地域活動団体

駒鳴集落を守る会

<活動内容>

駒鳴付近で大きく蛇行している松浦川は、捷水路が平成16年度に完成。「自然との共生」をモットーに旧河川の自然環境保護及び利活用を図るため、地元住民で「駒鳴集落を守る会」を立ち上げ。「ウォーターフロントこまなき」は、かわまちづくり事業として整備され、平成28年5月に完成し、水辺とふれあえる場の整備から、「環境学習」「自然体験活動」「地域住民による美化活動」等を実施することにより住民の郷土理解を更に深め、少子高齢化が進んでいる駒鳴地区のまちおこし・活性化を目指し活動を行っている。



環境学習「ふるさとのみずべであそぼう！」



「ふるさとのみずべであそぼう！」カヌー・サップ体験

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

令和3年度発表部門

No. 9
(佐賀県・鹿島市)

森里川海干潟をつなぐまちづくり
～有明海再生に向けて～

地域活動団体

鹿島市ラムサール条約推進協議会

＜活動内容＞

平成27年5月に「肥前鹿島干潟」がラムサール条約登録湿地となり、干潟を支えている鹿島市の自然保全、啓発、利活用を図る目的で活動しており、環境教育（市内全小学校でプログラム化し、野鳥観察では干潟案内人が説明）を実施し、海岸堤防を活用した健康づくり（肥前鹿島干潟リレーマラソン大会（約1,000人参加）、スポーツゴミ拾い大会（150人参加））など鹿島市の自然に対する清掃活動や自然景観の向上、子供たちへの環境教育など、自由で多様な市民活動を年間を通じて他団体とともにやっている。



環境教育プログラム 干潟体験



スポGOMI大会（開会式）

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 10
(長崎県・雲仙市)

ジャカランダで子供達が誇れるふるさとづくり

地域活動団体

小浜温泉57

＜活動内容＞

平成18年より「小浜温泉57」を立ち上げ、国道57号を含む小浜温泉街周辺において道路環境美化活動を開始。ジャカランダを活かした地域活性化の活動として、「ジャカランダ通り」の街路樹にジャカランダを平成21年より植樹し管理。現在では約500本のジャカランダが育っており、花が咲く6月のジャカランダフェスタに約1万人がジャカランダを目当てに訪れる。また、地元小学校の児童に種から苗を育てる体験を行い、卒業記念植樹でジャカランダを植え、故郷には自慢できるものがあると思ってもらうように活動。



ジャカランダが卒業記念植樹



ジャカランダフェスタの観光客

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

令和3年度発表部門

No. 1 1
(熊本県・南阿蘇村)

南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践 ～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～

地域活動団体

一般社団法人 みなみあそ観光局

<活動内容>

2019年より地域住民から「立野ダムガイド」の研修・育成を実施し11名を認定。立野ダムガイドと一緒にJTBやクラブツーリズムなどと連携したツアー商品を開発している。教育旅行の一環として立野ダムと熊本地震震災遺構から地震と水災害への防災を学ぶツアープログラムを実施しており、これまでに15回以上（累計1,000名）の企画・ツアー催行を実施。その他、立野ダムのPRを行うためのリーフレットの作成・配布を行い、立野ダムの意義を学んでもらうための「白川・阿蘇・立野スタンプラリー」なども行っている。



立野ダムガイド現地研修



地元住民との交流付きダムツアー

一般部門受賞案件

令和3年度発表部門

No. 1 2
(北海道・美幌町)

手作り魚道の完成が出発点！ ～SDGs時代の川との付き合い方～

地域活動団体

駒生川に魚道をつくる会

<活動内容>

落差工の設置により、駒生川上流に魚がいなくなったことを受け「上流に魚を呼び戻そう」との思いを共にするメンバーを中心に活動が始動。魚道づくりには、地域住民等、延べ230名を超える方が参加。近年は、河川水中のマイクロプラスチックについて、地元の高校と連携して、川の汚染状況等について調査を開始、今後プラスチックの使用量削減を目指す。また、手軽さを兼ね備えたポータブル魚道の開発・設置を新たに実施。地元に限らず、他地域への普及を進める。豊かな環境や資源を将来に残すべく、さらなるSDGs（持続可能な開発目標）に係る活動の発展に取り組んでいる。



ポータブル魚道の設置



マイクロプラスチック調査

大賞部門受賞案件

手づくり郷土賞ホームページ

手づくり郷土賞ホームページでは、過去の受賞案件の概要や、受賞記念発表会当日の動画を掲載しています。ぜひご覧ください。

手づくり郷土賞

検索



手づくり郷土賞facebook

手づくり郷土賞のfacebookページでは、受賞団体の一言PR 等を発信しています。ぜひフォローをお願いします。

手づくり郷土賞 facebook

検索



国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL03-5253-8912

○各地方整備局等

北海道開発局 開発監理部 開発調整課	TEL : 011-709-2311	札幌市北区北八条西2丁目
東北地方整備局 企画部 企画課	TEL : 022-225-2171	仙台市青葉区本町3-3-1
関東地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 048-600-1330	さいたま市中央区新都心2-1
北陸地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 025-370-6687	新潟市中央区美咲町1-1-1
中部地方整備局 企画部 企画課	TEL : 052-953-8127	名古屋市中区三の丸2-5-1
近畿地方整備局 企画部 企画課	TEL : 06-6942-1141	大阪市中央区大手前1-5-44
中国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 082-511-6134	広島市中区上八丁堀6-30
四国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 087-811-8309	高松市サンポート3-33
九州地方整備局 企画部 企画課	TEL : 092-471-6331	福岡市博多区博多駅東2-10-7
沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課	TEL : 098-866-1908	那覇市おもろまち2-1-1